

小平市議会定例会一般質問通告書

13再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
② 一問一答方式

質問件名 犯罪が発生しにくい環境をつくろう

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

近年近隣の自治体でも強盗事件が発生しており、また主に高齢者を狙った特殊詐欺は後をたたく、市民からは不安の声が寄せられています。安心して生活するために防犯体制を強化する必要があります。市内での被害が少しでも減少するよう、以下質問します。

- 1、市のHPには2019年から2023年までの市内の犯罪発生件数が掲載されています。2024年の発生傾向をお示してください。
- 2、市内の特殊詐欺被害について、最近の傾向を伺います。また、それに対する今後の対策についてお示してください。
- 3、市では特殊詐欺被害防止のために自動通話録音機の貸し出しを行っています。これまでに貸し出したのは何台くらいですか。効果、課題、今後の予定についてもお示してください。
- 4、強盗事件の加害者がいわゆる闇バイトで募集されたとのニュースを耳にします。自分の子どもが応募してしまったらどうしようとの不安の声も多く、対策が必要です。子どもたちが犯罪に巻き込まれないためにどのような取組が必要か、ご認識を伺います。
- 5、強盗や空き巣被害にあわないために犯罪防止の対策が必要です。市としてどのような対策に取り組みますか。また、防犯用品の紹介や購入補助の取組についてご見解をお示してください。
- 6、市内の不審者情報をよく受け取ります。市では自治会などに防犯カメラ等の設置補助等を行っていますが、地域の見守りの必要性をどのようにお考えですか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2025年2月13日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

27	26	25	24

-(/)